

---

# THE TEAM! (番外編) ~名づけられた理由~

緒例

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

THE TEAM！（番外編） 〈名づけられた理由〉

### 【Nコード】

N7842D

### 【作者名】

緒俐

### 【あらすじ】

「快」と名づけられたそのわけは……？両親からそのエピソードが語られる……

「なあ、母さん」

九歳になった最愛の息子の快は、  
なにやら学校の宿題を持って夢乃のもとへやってきた。  
なんとも珍しいことである。

「どうしたの、快ちゃん。」

分からない問題でも出てきたのかな？」

本読みの宿題ですら自分のところに持ってこなかった快が、  
自分のところに来るのは珍しい。

「うん、こればかりは母さんじゃなかったら答えられないと思って」

2

手渡されたプリントに書かれた文章は、

「自分がどのように名づけられたか、そのエピソード調べましょう」ということだった。

しかし、それに夢乃は少しだけ困った顔をした。

「快ちゃん、快ちゃんの名付け親は父さんだわ……」

それは今から九年前のこと……

「こらっ！ 夢乃さんに労働させるな！

夢乃さんの前で酒タバコは一切禁止！

何かあったらお前ら全員減俸ものだからな！」

快が生まれる前のこと。

相変わらず愛妻家であった義臣のわがままで、

TEAMの社員たちはげんなりしていた。

唯一、夢乃が優しい女神であったことだけが救いようだった。

「ちょっと、別に病気じゃないんだからそこまで……」

「だめだ！ こいつらすぐに夢乃さんに甘えるから！」

「あなたの仕事のため多分を処理するより、

よっぽど楽なんですけどね」

さらりと夢乃は言う。

それに社員達も賛同する。

「社長、愛妻家がいいとして、

子供の名前考えてるんですか？」

「当たり前だ。女の子だったら「翡翠」にする」

「ちょっと、それって風野博士が考えてる名前じゃ……」

「いいんだ。その子はそのうち俺の娘になりそうだし」

このときから義臣はなぜか翡翠のことを予想していたのだった。

「それに、きつと男だよ」

「調べてもないのに分かるんですか？」

氷堂仁が尋ねると、

「ああ、間違いなくな。

だが、夢乃さんをとられそうだしな……」

生まれてもないのにやきもち。  
そのやきもちが生まれてから  
さらにエスカレートしたのは言うまでもないが……

「だったら「貝」だ」  
「はい？」

全てのものがクエッションマークをとばした。

「貝の硬さなら柔軟さもあるだろうし」  
「ふざけんな！……！」

社員全員がつっこんだ！

「せめて「海」とかいえんのか！」  
「それかっこよすぎだろ」  
「愛情持てよ！」

「で、結局「快」になったのか……」  
「そうなの……」

夢乃は少しだけ快が気の毒になったが、  
そこに父親が乱入する。

「ちょっとまで、その「快」という字を考えた訳も聞け」  
「……どうせ「快感」からとったんだろ」

自分の父親ならやりかねない。  
だが、以外にまともに義臣は答えた。

「いや、その日の夜風が俺が生きてきた中で、一番「快い」ものだったからだよ」

ふざけてるかと思ったが、なんとなく快は理解した。父親を普通の物差しで計ることなど、愚か以外のなんでもないからだ。

「ふうん」

そういつて快は書き始める。  
自分が名づけられたエピソードを……

(後書き)

いかがでしたか？

事実、作者は適当につけてますけどね(笑)  
だけど、いい名前でしょう???

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7842d/>

---

THE TEAM！（番外編）～名づけられた理由～

2010年12月7日02時56分発行